

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

コーポレート・スローガン

人と技術と資源と向き合い、その先へ

営業利益
500百万円経常利益
2,400百万円ROE
8%以上

② 中長期の経営戦略

1. 石炭事業の強化

自社コールセンター・コールヤード機能強化による取扱量拡大。脱炭素化対応としてバイオ燃料への燃転シフトに対応。

3. 採石事業の拡大

供給エリアの市場ニーズ開拓による碎石供給拡大。新規顧客獲得に向けた販路エリア開拓。

2. 新素材事業の拡大

資本業務提携先との協業で多結晶ダイヤの製造販売事業規模を拡大。固定砥粒市場への参入強化。

4. 新規事業の立ち上げ

新規事業に係る検討チーム組成と立ち上げ準備を推進。

③ 対処すべき課題

① 脱炭素化による石炭需要減少

- カーボンニュートラル進展によるエネルギー需給構造変化への適応
- 石炭需要減少に対応した新ビジネスモデル構築

② 経営環境の不確実性

- ロシア、中東地域情勢及び米国通商政策の先行き不透明性に対応

③ 豪州ワンボ社からの利益分配金の予測

- 中期経営計画の経常利益に含まれる利益分配金は現時点の予想数値

面接で使えるポイント

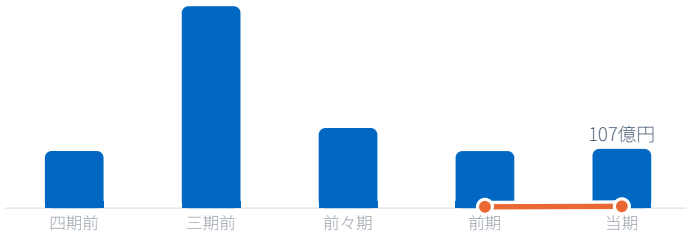
- 2027年度の経常利益2,400百万円達成に向け、石炭・新素材・採石の3事業で具体策を推進中
- 脱炭素化対応としてバイオ燃料への燃転シフト等、カーボンニュートラル時代の新ビジネスモデル構築に注力
- 豪州ワンボ社との協業含め、国際的な環境変化に適合した事業展開で企業価値向上を目指す

住石ホールディングス株式会社

鉱業 | スタンダード（内国株式） | 決算期 3月31日 | 連…

証券コード 1514

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
107億円

営業利益率
3.1%

財務健康度
71点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 44.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
610万円
鉱業内 5位/5社

平均年齢
48.1歳
鉱業内 1位/5社

平均勤続
20.1年
鉱業内 1位/5社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 住石ホールディングス(株)【1514】：決算情報

住石ホールディングス株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

